【週刊タバコの正体】

Vol.55 第5～第6話　2023年05月　和歌山工業高校　奥田恭久

■Vol.55

(No.746)第5話　勧められてもお断り

ー「タバコは毒の缶詰」だという事...

タバコの煙には４，０００種類以上の化学物質と２５０種類以上の有害物質、６０種類以上の発がん物質が含まれています。「毒の缶詰」と呼ばれほどに有害物質がいっぱいです。下図に示すように、間違えても口にするはずがない物質ばかりですよね。

でも、ニコチン依存症になってしまうと、毎日こんな有害物質を吸い込み続けることになるのですから、タバコに手を出すのはあり得ない行動に思えます。しかし、世間にはこの事を知らずに、もしくは気にせずタバコを吸い続けているニコチン依存症の人はたくさんいるのは、気の毒な気がします。

左の写真は、そんなタバコの煙に含まれるタールを集めたものです。煙はすぐに消えてしまうので、こんなものが含まれているとは想像できませんが、タバコを吸うという事は、これを飲み込んでいるのと同じなのです。

こんなものを勧められても、お断りですよね。

■Vol.55

(No.747)第6話　悲劇を繰り返さないために

ー自分の健康や人生は自分だけのものではない...

左に映っているのは、フロリダで幸せに暮らしていた親子の写真です。撮影された１９９９年３月２９日には、息子を片手で抱きあげた精悍な父親のブライアンでしたが、その直後の４月２日に肺がんを発病、それからたった２ヶ月後、下の写真のような姿となり６月３日に亡くなりました。５月１０日に３４歳になったばかりでした。

とても同じ人だと思えない信じられない姿ですが、１３歳から吸い始めていたタバコが、彼の人生をたった３４年にしてしまったのです。本人はもちろん、残された家族にも残酷すぎます。

こんな悲劇を繰り返さないために、タバコを吸い始めてはいけません。

毎週火曜日発行

URL:https://www.jascs.jp/truth_of_tabacco/truth_of_tabacco_index.html
※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のＨＰでご覧下さい。
※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。
※ＨＰへのアクセスには右のＱＲコードが利用できます。